

小型船の安全運航のために

死者行方不明者を伴う海難



事例

- ・突風や大しけで転覆
- ・浅瀬や漁業施設に乗り揚げ
- ・船や防波堤に衝突

プレジャーボート海難



事例

- ・ガス欠で航行不能
- ・冷却水不足で焼き付き
- ・電装品使用でバッテリーあがり

未然に防止するために

お出かけ前のウェザーチェック

- 気象庁ホームページ
- テレビ・ラジオ等
- 海上保安庁 沿岸域情報 (MICS)



<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/mics/>

航行海域を調べよう

- 浅瀬、岩場、定置網などの確認(海図、情報図等の利用)
- 水域利用に係るローカルルール情報

<http://www.pwsa-jp.com/> (PW安全協会)

見張りはしっかりと

- 周囲の状況を常に把握
- 早めの避航

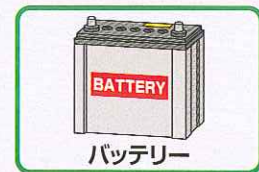
機関の点検(発航前点検)



- 燃料は十分にありますか
- 燃料こし器の目詰まりはないですか
- 燃料コックを開けましたか



- 冷却水は規定量ありますか
- 海水用こし器の目詰まりはないですか
- 海水取入弁は開けましたか



- 十分な電圧はありますか
- 端子に緩みはないですか



- オイルは規定量ありますか
- エンジンからの漏れはないですか



- 電装品を使い過ぎてませんか
- 再始動時、クラッチ、キルスイッチ確認

詳細な情報は…

<http://www.jci.go.jp/tech/O3.html>
(日本小型船舶検査機構)

点検の一例は

発航前点検

◎ライフジャケット常時着用
◎海のもしもは118番

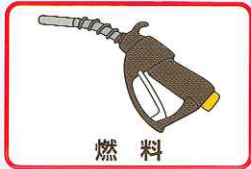
◎連絡手段の確保



国土交通省海事局
海上保安庁



レジャーを楽しむために!! 発航前機関点検チェックポイント



燃料

◎残燃料確認



冷却水

◎冷却水量確認



エンジンオイル

◎残燃料確認



バッテリー

◎電圧確認

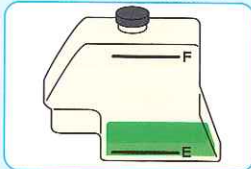


漂泊中

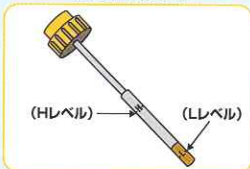
◎電装品の使い過ぎ注意



◎こし器目詰まり確認

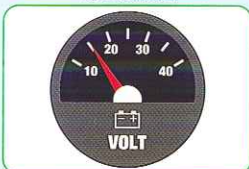


◎海水こし器目詰まり確認

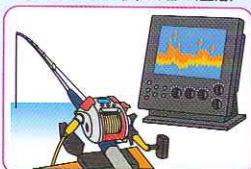


(Hレベル) (Lレベル)

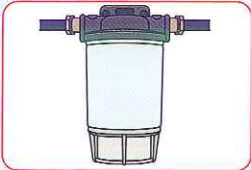
◎油性状の確認



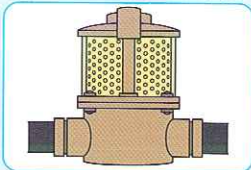
◎端子接続確認



◎再始動時、クラッチ中立確認



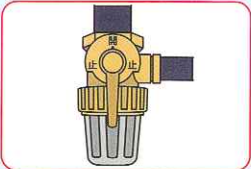
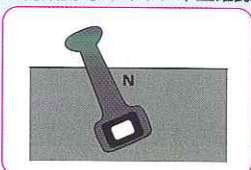
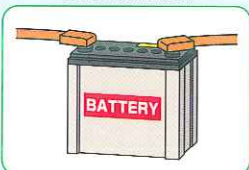
◎燃料コック「開」確認



◎海水取入弁「開」確認



◎こし器目詰まり確認



沿岸域情報提供システム

MICS

携帯、PC等で灯台で観測の風向・風速等の情報を入手できます。



大切な命！自分で守ろう！

◎ライフジャケットの着用 ◎携帯電話(連絡手段確保) ◎海のもしもは118番 ◎点検の一例は



海上保安庁
JAPAN COAST GUARD